



世界に希望を生み出そう

Vol. 62

No. 5

第2876例会
2023年8月8日号

WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2580地区

東京江東ロータリークラブ

2023~2024年度 テーマ

世界に希望を生み出そう

ロータリアンの心に火をつけよう Get the Joy of Rotary
RI会長 ゴードン R. マッキナリー 地区ガバナー 栃木 一夫

伝統と革新

~革新しながら伝統を守ろう~
クラブ会長 河西 史郎

今日の卓話

次回例会案内

ガバナー補佐訪問
第3回クラブ協議会

深川学童少年野球表彰式

E-mail : koto.re@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例会報告

7/25 訂正出席率 5652%

8/1 会員数 23名中 15名

出席率 69.56%

ゲスト：岡村利之ガバナー補佐
(東京東江戸川ロータリークラブ)



会長・幹事報告



- 8日(火) 岡村利之ガバナー補佐 ガバナー補佐訪問
- 15日(火) 休会(お盆)

<委員会報告・その他>

小嶋米山奨学カウンセラー：米山奨学生チャリティフォン様奨学金進呈
堀広報・会報・雑誌副委員長：ホームページ移転の報告、家庭集会の連絡
 次の例会は、令和5年8月22日(火) お昼通常例会となります。
 ※欠席される方は、例会前日の12時までに、事務局までお知らせください。

【配布物】国際ロータリー寄付明細(ポリオ)

【回覧】なし

ニコニコボックス



河西会長：藤崎さん、本日楽しみにしております。
 伊藤海幹事：藤崎さん、本日楽しみにしております。

菅澤君：昭和47年1972年に入会し長い間お世話に成りました。51年間無欠席と成りました。
 大澤君：今日から、12年目です。あつという間でした。藤崎さん楽しみにしています！

鈴木君：藤崎さん、お話を楽しみにしています。
 大島君：暑いですね、熱中症にお気をつけください。

小嶋君：藤崎さんイニシエーションスピーチ楽しみです。

鯉淵君：よろしくお祈いします。

小野君：藤崎さんの、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。

板倉君：8月は妻の誕生日と、結婚記念日があります。今月は、ずっと妻の事を考えて過ごします。

田澤君：藤崎さん、楽しみにしております。

堀君：今日もよろしくお祈いします。

藤崎君：スピーチ頑張ります。よろしくお祈い致します。

合計 68,000円
 累計 293,000円

2023年7月のロータリーレート【1ドル141円】



事務局は午前10時から午後16時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください

●例会場 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5683)5683 ●例会日 / 毎週火曜日12時30分~13時30分
 ●事務局 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5632)3777 FAX : 03(5632)3737



世界に希望を生み出そう



藤崎みづき君 イニシエーションスピーチ



年齢 1995年3月14日
 出身 茨城県ひたちなか市
 現在妻、小学校一年生の娘 年長の息子
 職業は飲食業でらぁめん屋をしています。
 小学校時代は、父に連れられて、月一で登山。北海道は羊蹄山。九州は阿蘇山に行きました。
 山で食べるものはおいしいと食への興味がわく。
 小学校6年生頃から柔道を始めました。
 中学生で柔道部に入り、東海大学付属高輪台からお話をいただき入学へ。
 高校時代は部活漬けの毎日で、毎日三合分のお弁当を食べていましたが、体重をキープするのが精いっぱい
 の毎日でした。
 休みの日はらぁめんの食べ歩きをしていました。
 高校から大学は、エスカレーターでそのまま東海大学湘南キャンパスに進みます。
 大学ではレスリング部に入りました。
 減量がきつく、2週間で10キロ落としたのはいい思い出です。
 らぁめんは年間100杯ほど食べていました。
 大学三年生の時妻と出会い、お付き合いする中で子どもを授かりました。
 大学を卒業したらぁめん屋を志していたのですが、結婚したこともあり、就活活動を始め、鍋林株式会社にて内定をいただき入社。
 メッキ、切削加工、基板関係の課に配属されました。
 鍋林時代に息子が生まれます。
 その後、船橋に引っ越し
 まるは商事に入社。
 数店舗展開。鶏白湯、海老、清湯、鯛、豚骨など幅広く経験し学び、とものもとへ入社。
 製麺を任される。かえしや鶏清湯スープの作り方など、1年7か月学ぶ。とものもと時代に夜な夜な試作を繰

り返し、商品開発し独立。
 現在はらぁめん屋の価値向上を目指し、日々らぁめんを作っております。

米山奨学生チャンティフォン様



これまでの奨学生の生活で得たものや、日本留学の成果などについて

日本に留学にきて5年目になりました。日本留学は私にとって、ただのテキスト勉強だけではなく、いろんな面で私を変えてくれました。第一に、コミュニケーション能力が高まりました。言葉というのは使うもので、交流するための道具だと思い、日本語能力を向上するために、学校での勉強だけではなく、暇なとき、本やYouTubeなどで独学し、たくさんの日本人の友達を作ってコミュニケーションをとるように努力をしています。結果として、日本語能力試験N1の合格ができました。私は以前のような恥ずかしがりやではなくなり、コミュニケーションもより上手になったと感じています。そして学校でのサークルとロータリー米山奨学生生活で、様々なボランティア活動や交流会などに参加して、色々な人と接するチャンスが増え、コミュニケーション能力が向上し、視野を広げることができました。例会でロータリアンの方々と親密な交流を図ることが出来、自分自身にとっても成長したと思います。また、ボランティア活動、社会福祉フェスティバルなどを通じて社会貢献意識が高まり、自分が社会に良い影響を与えることにやりがいを持ちました。

第二に、人脈が広がりました。ベトナムにいた時は、友達がクラスメートや親戚に限られていました。日本に来て生活が一変し、新しい友達や知り合いも沢山出来ました。留学生同士、バイトする仲間、偶然に出会った人々が私の生活に入ってきて、私をずっと支えてくれました。学校の先生たちもいつも助けてくれました。

来年、卒業予定ですが、ロータリアンの方々とつながりを大切にしたいと思います。学生でも、社会人でも日本と世界の間に、お互いに奉仕の活動を続けていくという役割を果たしたいと思います。